



2023年6月13日

プレスリリース

会社名 HOUSEI株式会社
代表者名 代表取締役社長 管祥紅
(コード番号：5035 東証グロース)

新聞・出版産業を元気にしたい

HOUSEI がログリーと業務提携し、代理店契約を締結



HOUSEI ×  **LOGLY**

大手メディアのITシステムを手掛けるHOUSEI株式会社（以下HOUSEI、本社：東京都新宿区、代表取締役社長：管祥紅）は、6月5日に、日本発のネイティブ広告プラットフォームを展開するログリー株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：吉永浩和、以下「ログリー」）と業務提携し、代理店契約を締結しましたので下記の通りお知らせいたします。

■代理店契約の背景・今後の展開について

HOUSEI 株式会社は、設立当初から常に先進的な技術を駆使したシステムをメディア業界向けに提供して参りました。特に新聞・出版産業向けには、組版システムの提供に始まり、紙面管理システム、広告システム、記事加工システム、販売店管理と様々なシステム提供を行ってきました。特に「広告システム」については、新聞・出版社において高いシェアを誇っております。しかしながら、近年、紙面広告の売上が減少している反面、インターネットの拡大によりデジタル広告が拡大しているのが現状です。そこで、新聞・出版社向けにより収益率を向上させるには、デジタル広告の活用が必要であり、紙面広告からデジタル広告への展開に、ログリーが提供する日本初のネイティブ広告プラットフォーム「LOGLY lift (ログリー リフト) *1」が寄与できると考えました。

「LOGLY lift」では、ユーザー属性を推定する特許技術を用いた広告配信最適化エンジンや、独自のコンテキスト解析技術を応用した新型配信ロジックなど、今後の Cookie レスとなる時代に向けた配信技術を提供しております。また、ネイティブ広告だけでなく、バナフォーマットや動画フォーマットなど幅広い配信フォーマットを所有しており、広告主様のニーズに合わせてご提供することが可能です。

今後の展開としては、HOUSEI とログリーの技術を融合し、広告のみならず、新聞・出版社の DX を推進してまいります。

■用語説明

*1 LOGLY lift

「LOGLY lift」は、独自の自然言語処理技術と機械学習技術を用いて関連性の高い記事・広告を配信する日本初のネイティブ広告プラットフォームです。

ネイティブ広告は、デザインとユーザー体験を編集コンテンツと一致させる広告手法です。新聞社や出版社、ポータルサイトなど月間 300 億インプレッションを超える数多くの媒体を保有し、媒体のデザインに合わせたウィジェット内の一部からユーザー体験に合わせた広告配信を実現できることから、ブランド認知、ブランドとの親和性の高い新規顧客の獲得・育成に適しています。

Cookie を使用せずにユーザー属性を推定する特許技術（特許：第 6511186 号）を用いた広告配信最適化エンジン「SYNAPSE D-engine」や、独自のコンテキスト解析技術を応用した新型配信ロジック「コンテキストターゲティング」など、今後も広告業界の情勢に合わせたプロダクトの開発・提供をしてまいります。

URL : <https://lift.logly.co.jp/>

ログリー株式会社の概要

会社名：ログリー株式会社（東証グロース：証券コード 6579）

代表者：代表取締役社長 吉永 浩和

本社所在地：東京都渋谷区道玄坂 1-16-3 渋谷センタープレイス 2F

事業内容：メディアテクノロジー事業、アドテクノロジー事業、
データマーケティング事業

URL：<https://corp.logly.co.jp/>

HOUSEI 株式会社の概要

会社名：HOUSEI 株式会社（東証グロース：証券コード 5035）

本社所在地：東京都新宿区津久戸町 1 番 8 号神楽坂 AK ビル 9 階

代表者：代表取締役社長 管 祥紅

事業内容：情報システム事業、越境 EC 事業

URL：<https://www.housei-inc.com>

HOUSEI はオープンイノベーションに取り組んでおり、
共同開発・販売代理店を含むパートナーを募集しております。

HOUSEI へのお問合せ

[HOUSEI 株式会社 \(housei-inc.com\)](https://www.housei-inc.com)